

川の「楽しさ」と「こわさ」を学び

水難事故を防止！

～四万十川で「親子水難事故防止教室」をおこないます～

川は自然を学び、野外活動を行う場として優れた場所ですが、近年、川での水難事故が発生しています。

水難事故を防止するためには、学校教育や社会教育等の中で、子供たちに川の「楽しさ」と「こわさ」を知っていただく必要があります。

「親子水難事故防止教室」は、小学生に川で遊ぶ楽しさを体験してもらいながら、川の特性や危険を察知する能力、感覚を身につけてもらいます。

また、保護者には、水難事故に直面した時の救助、救出方法等を学んでもらいます。

【親子水難事故防止教室】

日 時 : 平成30年8月19日(日) 午前10時00分～

場 所 : 四万十市中村百笑町小畑地先

(四万十川左岸 赤鉄橋より約500m上流)

平成30年8月9日

(問い合わせ先)

■主催 : 渡川水系(四万十川)水難事故等防止連絡会
(国土交通省中村河川国道事務所・高知県幡多土木事務所・
四万十市・四万十消防署・中村警察署)
四万十川流域住民ネットワーク

■事務局: 国土交通省 中村河川国道事務所 河川管理課
課長 宮地 憲一
TEL 0880-34-7309

H30「親子水難事故防止教室」の開催（概要）

■目的

- 1) 『小学生』には、川の“楽しさ”と“こわさ”を知ってもらい、万一水難事故にあった時には、どうしたらよいかを学ぶ“教室”です。
- 2) 『大人』には、水難事故にあった場合の救助、救命方法を身につけてもらうことを目的とした“教室”です。

■日時：平成30年8月19日（日）10時00分～12時30分

■場所：四万十市中村百笑町小畑地先

■内容

- 1) 身を守る教室（小学3～6年生の部）
 - ・シュノーケリング
 - ・安全な流され方
 - ・飛び込み台
 - ・宝さがし
 - ・着衣水泳
 - 2) 救出、救命の教室（大人の部）
 - ・AEDによる救助法
 - ・スローロープによる救助
 - ・人工呼吸による救命
- ☆その他
- ・カヌー、ゴムボート体験

■参加者：小学3～6年生 20人程度（保護者同伴）

■主催：渡川（四万十川）水系水難事故等防止連絡会
（国土交通省中村河川国道事務所、高知県幡多土木事務所、四万十市、四万十消防署、中村警察署）



救命教室



スローバック-教室



シュノーケリング教室